

事業所名

障害者支援施設 蛭

支援プログラム

作成日

7年

3月

27日

法人（事業所）理念	事業者は、障がい児が生活能力向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることが出来るよう、当該障がい児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行います。						
支援方針	障がい児の保護者の必要な時に放課後等デイサービスが提供できるように務めます。地域との結び付きを重視し、通所給付決定保護者の所在する市町村、その他の指定事業者、指定障害福祉サービス事業者、その他福祉サービス又は保健医療サービスを提供する者との緊密な連携に務めます。児童福祉法（昭和22年法律第164号）及び関係法令遵守し、事業を実施します。						
営業時間	14時	0分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	・定期的な心身の把握（毎回の体温測定・気分把握）・生活リズムの安定（定期的かつ定時に通所）・構造化を意識した部屋のレイアウト（掲示・支援）・衣服の着脱					
	運動・感覚	・姿勢保持や上肢・下肢の運動・動作の改善 ・視覚（光の刺激を受けて生じる感覚）、聴覚（音を感じる感覚）、触覚（物に触れたときの感覚）、嗅覚（においの感覚）、固有覚（筋肉や腱、関節からの情報を脳に伝える感覚）、前庭覚（姿勢を保つ感覚）などの感覚活動 ・つかむ、支える、滑る等の要素を取り入れた遊具遊びの提供 ・音楽に合わせて体を動かす遊びや運動					
	認知・行動	・天気、気温、日付の把握 ・ブロック遊びによる空間把握と確認の認知形成 ・季節の変化への興味などの感性形成のための外出、行動					
	言語 コミュニケーション	・はじまりの会で今日の気分、気持ちを話してもらう。・言語表出、受容 ・終わりの会では活動を振り返りと気持ちを話してもらう。 ・個別または小集団での障害の特性に応じた読み書き					
	人間関係 社会性	・アタッチメント形成（個別面談での自尊心を高める・認める） ・役割のある遊びなどの協同遊び ・イベントを通じた地域交流					
家族支援	家族等の相談、要望に親身になって対応いたします。			移行支援	現在行っていない。		
地域支援・地域連携	地域との連携を深めながら地域生活しやすい環境づくりをサポートいたします。			職員の質の向上	社内研修の実施		
主な行事等	駅伝大会・そば打ち会等						